# 一般社団法人日本小児血液・がん学会 第77回理事会議事録

日 時:令和6年2月2日(金) 15:00~17:00

開 催:ZOOM によるオンライン開催

出席者:大賀正一(理事長)、菱木知郎、真部淳(第65回学術集会会長)、小川千登世、

奥山 宏臣、塩飽 仁、多賀 崇、高橋 義行、滝 智彦、藤 浩、家原 知子、大植 孝治、

加藤 元博、木下 義晶、富澤 大輔、山崎 文之、義岡 孝子、余谷 暢之(以上理事)

渕本 康史、堀 浩樹(以上監事)

足立 壮一(第66回学術集会会長)、田尻 達郎(第67回学術集会会長)

冒頭に、本日の理事出席者数は理事18名中18 名であり、定款施行細則第8条第3項に定める成立 定足数を充たしているため、本理事会は成立することを確認し、理事大賀 正一は議長となり、議長席 に着き審議に入った。

## I.前回議事録(案)の確認

議長より、前回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

### Ⅱ審議事項

### 1.入会申請者の件

庶務・財務委員会の菱木担当理事より、現在の会員数の報告とともに、入会申請者が示され、議場 にその承認が求められたところ異議なく承認された。

#### 2.疾患小委員会新委員と小委員会員長選任について

疾患委員会 真部担当理事より、疾患小委員会の任期満了に伴い公募により選出された新委員と、委員会規程に基づき選出された新委員長について資料に示され、異議なく承認された。

3.免疫不全状態にある患者に対する予防接種ガイドライン 2024 の学会承認について

診療ガイドライン委員会 多賀担当理事より、日本小児感染症学会より依頼のあった「免疫不全状態にある患者に対する予防接種ガイドライン 2024」の本会学会承認について、ガイドラインの委員会での審議の結果と共に示され、異議なく承認された。今後パブリックコメントを実施する予定である。

# 4. 若手小児血液・がん研究者のための研究助成募集要項について

規約委員会 滝担当理事より、前回理事会で承認された「若手小児血液・がん研究者のための研究助成」について、学会賞等選考委員会で作成され、規約委員会にて審査された募集要項が示され、異議なく承認された。

## 5. PCR-MRD 検査施設認定について

保険診療委員会 小川担当理事より、PCR-MRD(骨髄微小残存病変量測定)検査施設の更新認定について保険診療委員会での審査結果が示され、4 施設(保険医療機関 1 施設、衛生検査所 3 施設)の更新(2024 年4月1日~2025 年3月31日)について、議場にその承認が求められたところ異議なく承認された。

#### 6.2024年教育セミナー協賛企業について

教育・研修委員会 大植担当理事より2024年度教育セミナーの協賛企業の公募結果について資料に示され、異議なく承認された。

また、地区セミナーの開催に関連し、今後地方会を立ち上げ、研究会を開催することで専門医の育成にも繋げていくため、まずは現状の研究会等の状況を調査し、進めていく方針であることが確認された。

7.ゴールドリボンウォーキング2024後援依頼について

大賀理事長より、ゴールドリボンウォーキング2024後援依頼について示され、例年通り異議なく承認された。

### 8. 脳腫瘍ガイドラインの改訂作業について

山崎理事より、日本脳腫瘍学会が進めている「脳腫瘍ガイドライン」の改訂作業について、小児科領域の SR 委員として日本脳腫瘍学会より本会の学会員への指名依頼の旨が示され、異議なく承認された。

### 9.専門医制度について

専門医制度委員会 富澤理担当事より、専門医制度について下記の通り確認された。

- 1)専門医制度に関する説明会(1/11、1/13)の実施報告について
  - 現行の学会認定「小児血液・がん専門医」について、日本小児科学会の他 4 領域(神経、循環器、臨床遺伝、新生児)とともに日本専門医機構によるサブスペシャルティ(サブスペ)領域専門医(カテゴリー1)としての認定を目指す中で、今後は「小児腫瘍専門医」として機構認定を目指す方針となり本会会員へ向けての説明会を実施し、2日間で413 名の会員参加があったことが報告された。「小児腫瘍専門医」への制度設計変更に関しては小児科学会の理事会での継続審議待ちとなっている。制度設計の変更等については、最終的には本会の総会での承認も必要となるが、まずは委員会で今回の変更に伴って制度をまとめ、詳細な Q&A 等の作成も行い、学会員へ周知すること等が確認された。
- 2)認定外科医の更新にかかる専門医制度施行細則(附則)改定について 「小児がん認定外科医」の更新に関して細則の見直しを行い、一度資格を失った認定外科医が その後に更新資格を満たすことができた場合は、再度更新申請ができるように細則が改訂され、 持ち回り審議で承認されたことが改めて確認された。
- 3)2024年度専門医試験について 2024年度の専門医試験日程について示され、2024年9月14日、15日に第10回小児血液 がん専門医試験を、9月14日に第3回小児がん認定外科医試験を実施することが報告された。

# 10.役員改選について

2月1日より2月15日まで実施中の理事・監事選挙について問題なく進められていることが報告された。

# 11.寄付申込みについて

企業1社からの寄付申込みについて資料で示され、異議なく承認された。

12.電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程について

電子帳簿保存法の施行に伴う電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程について示され、異議なく承認された。

### 13.法定調書関連の業務について

法定調書提出に関わる業務について新たに税理士法人へ業務を委託することが前回理事会で承認されたが、その契約書が改めて提示され、異議なく承認された。

#### 14.第66回学術集会の病理診断に関するプログラム案について

学術集会プログラム委員会 家原担当理事より、義岡理事より提案のあった中央病理診断体制に関する企画について示され、シンポジウムとして開催することについて承認され、今後ご提案された義岡理事、学術集会プログラム委員会、JCCG の真部理事長にて具体的な開催に向けて検討を重ねることになった。

15.今後の理事会、総会日程について

今後の理事会、総会の日程について、下記の通り確認された。

<理事会>

- 3月29日(金)15:00~17:00
- 5月17日(金)15:00~17:00
- 6月28日(金)17:30~18:30 ※新旧役員合同理事会
- <定時社員総会>
- 6月28日(金)16:00~17:00

### Ⅲ. 報告事項

1. 第65回日本小児血液・がん学会学術集会報告

真部会長より、第65回学術集会の参加登録者数について、1,891名(現地1,345名、WEB 546 名だったことが報告された。

# 2. 第66 回日本小児血液・がん学会学術集会報告

足立会長より、2024年12月13日(金)~15日(日)に国立京都国際会館にて開催する第66回学術集会について、現在プログラムの検討中である事等が報告された。また、会期中にJCCGの10周年に合わせた企画も検討中である事が報告された。

# 3.第67回日本小児血液・がん学会学術集会報告

田尻会長より、2025年11月19日(水)~21 日(金)に開催される第67回学術集会の会場と運営事務局の選定を行う予定であることが報告された。

## 4.学術集会プログラム委員会報告

学術集会プログラム委員会 家原担当理事より、現在企画を進めている上級演題について報告された。

### 5.研究審查委員会報告

研究審査委員会報告 家原担当理事より、研究審査の進捗について現在審査中の案件2件、承認済み1件と報告された。

## 6. 看護委員会報告

看護委員会 塩飽担当理事より、現在委員会名の見直しを検討中であることが報告された。

# 7. 社会·広報委員会報告

学会ホームページについて、英語版ページにエラーメッセージが出ているため見栄えが悪いので、 見直し等について提案がなされ、社会・広報委員会 高橋担当理事より、取り急ぎエラーメッセージが 出ないように今後委員会で進めていくことが確認された。

# 8. 保険診療委員会報告

保険診療委員会 小川担当理事より、下記について報告された。

- 1)R6 年度診療報酬改定の進捗について
- 2)「小児医薬品の実用化に資するレギュラトリーサイエンス研究」への資料提出について
- 3)小児用法・用量記載と適応外使用について
- 4)医薬品の出庫調整、欠品情報について(情報については随時学会ホームページに掲載)
- 5) 厚労省からの国際共同治験について

### 9. 長期フォローアップ・移行期医療委員会報告

大賀理事長より、長期フォローアップ・移行期医療委員会の活動として、2月には LCAS 研修会、3 月にはアドバンス研修がそれぞれ開催されることが報告された。

# 10.災害時の学会対応について

災害発生時の学会対応については、日本医学会に分科会として医学会からの連絡や対策に応じると共に、役員間で情報共有を行いながら対応を行うことが確認された。

### IV.理事長報告

大賀理事長より、日本医学会連合より「新型インフルエンザ等対策政府行動計画の改定に向けた意見」について意見出しの依頼があったことが報告され、役員へ意見を募り提出することが確認された。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印又は署名する。

令和6年2月2日

日本小児血液・がん学会 第77回理事会

理事長 大賀正一

監事 渕本 康史